



36号
36号

もくじ

- 2～4p..... 読書感想文コンクール
- 5
- 5～7p..... 参考書レビュー
- 8
- 8～9p..... 閉架書庫探訪
- 10p..... おすすめの本紹介/活動報告
- 11p..... 図書館統計データ
- 12p..... 編集後記

図書館委員より

皆さんは本が好きですか。私は本が好きですが、どちらかというと読むことより本そのものが好きなので、所有するだけで満足感があるし、手にしているだけでうれしくなります。また、持っているだけなのにその本の知識を得てしまったような知的満足感も持ちます。でもいろんな本好きがあっていいですね。

大学の恩師がかつて、本を読むとその主人公の思考や行動を追体験できるから、経験に乏しい若者は本で多くの疑似体験を積むことができる、だから読書はしたほうが良いと話していました。みなさんも本を読んで、たくさんの経験をしませんか。図書館で思いがけずすてきな本と出会えるかもしれません。ぜひ本を手にとってみてください。

(高木朝子 準教授 (リベラルアーツ系))

■ 令和6年度校内読書感想文コンクール 表彰式



■ 第70回青少年読書感想文全国コンクール熊本県審査 表彰式



校内読書感想文コンクール入賞作品対象本

【最優秀賞】

言葉の持つ重さ

人間情報システム工学科3年
中田 結心

■対象本

『怪物』

(佐野晶 著)



【佳作】

『死後の恋』を読んで

1年2組 品田 暖月

■対象本

『死後の恋』

(夢野久作 著)



【優秀賞】

「オンユアマーク」

1年3組 鶴田 悠真

■対象本

『一瞬の風になれ
第一部 イチニツイテ』

(佐藤多佳子 著)



【佳作】

『仕事のために
生きてない』を読んで
2年1組 安岡 紗和

■対象本

『仕事のために
生きてない』
(安藤祐介 著)



【佳作】

『アキラとあきら』を読んで
2年3組 岩本 大輝

■対象本

『アキラとあきら』
(池井戸潤 著)



【優秀賞】

「高瀬舟」を読んで

1年3組 水嶋 紹太郎

■対象本

『高瀬舟』

(森鷗外 著)



【佳作】

「ヤングケアラー」

2年3組 山本 夏奈

■対象本

『with you』

(濱野京子 著)



【佳作】

『君たちはどう生きるか』

1年1組 石井 優志

■対象本

『君たちはどう生きるか』

(吉野源三郎 著)



【佳作】

「ドーナツを穴だけ残して
食べる方法」を読んで
2年3組 高木 陽仁

■対象本

『ドーナツを穴だけ残して
食べる方法』

(大阪大学ショセキカプロジェクト 著)



令和6年度

校内読書感想文コンクール【最優秀賞】

言葉の持つ重さ

人間情報システム工学科3年 中田 結心

高専三年生になり十八歳を目前に、“大人”というものに片足を突っ込んでいる私は、ある二人の少年に出会った。表紙に映る二人の瞳に惹かれ、私はこの本を手にとった。読んでみると物語は三部構成になっている、ある出来事について、母の麦野早織、小学校教師の保利道敏、そして小学生の麦野湊の三人の視点で描かれていた。第一章、第二章と物語が進み、膨れ上がるのはなんととも言えない不穏感。しかし、すべての真相が明かされる時私の目に映ったのは、色褪せた世界を生きる、たった二人の色鮮やかな少年たちの姿だった。

第三章の主人公である麦野湊は、あまり物事に興味を示さない性格ではあるものの、どこにでもいる少し反抗期な小学五年生。そんな湊が唯一興味を示し笑顔を向ける相手は、同級生の星川依里だった。可愛らしい顔立ちで女子生徒と仲が良く花が好きな彼もまた、どこにでもいる小学五年生。湊の視線の先にはいつも依里がいたし、依里の視線も湊の姿を追っていた。物語を読んでいけば二人が互いに特別な感情を抱えていることは一目瞭然だった。しかし、そんな二人の純粋でまっすぐな思いを、周囲の人間は容赦なく踏みこむ。例えば、麦野早織はシングルマザーの負い目から湊の幸せを切望し、結婚して家庭を持つという凡庸な期待を押し付けていた。そんな彼女は湊に「普通でいい」と言い放つ。担任の保利も男らしさという規範を押し付け、依里や湊をはじめとする生徒たちに「男らしく」と連呼していた。そんな言葉と葛藤する二人の様子を見ていたら、なんだか昔の自分を思い出した。

私も小学生の頃、母に幼稚だと言われたことがあった。身長が小さく、ただでさえ幼くみられる私にとって幼稚という言葉がそれは深く刺さった。だからそれ以降の私の判断基準は、どちらを選びたいかではなく、どちらの方が幼稚ではないかになっていたと思う。少し大きくなって幼稚という言葉が敵ではなくなった私は、やっと最近母にこの話をする事ができた。長年の悩みだったものを打ち明ける私に、母から帰ってきた言葉は、

「そんなこと言ったっけ？」

だった。なるほど。私が長いこと悩んで頭を抱えた言葉は、母にとってその程度のものだったのだ。言ったことさえ覚えていないほど些細な、特に深い意味もな

い何気ない一言。きっと早織や保利もそうだろう。そこに悪意も害意もないし、誰かを苦しめたくて言ったわけではない。けれど、その幸せを願った言葉が、励ますつもりの言葉が、子供には重くのしかかる。

大人が何とはなしに発した一言を子供たちはちゃんと覚えているし、その言葉の意味も理解している。少なくとも私の記憶にいる幼い私も、湊や依里も、言葉の意図を理解できぬ馬鹿ではなかった。だからこそ、まだ狭い世界しか知らない子供たちにとって大人の言葉の存在は大きく、その言葉は「定義」として子供たちの中に蓄積される。それらがやがて彼らの人間性を形作る土台となる。それなのにこのままでいいのだろうか。今の社会に、普通という言葉が孕む暴力性に気づけている人がどれだけいるだろう。言葉というものの重さを理解して使っている人はどのくらいいるのだろう。

SNSの普及により発言の機会が増え、コメント欄やXにはたくさんの言葉が並んでいる。自分の考えや気持ちを気軽に発言でき、それを共有できることはとても素晴らしいことだと思う。しかしSNSは顔が見えない。発言者の顔も見えなければ、その発言を聞いた者の顔も見えない。故に、言葉の重さを忘れてしまっているのではないだろうか。否、きっとそうだろう。その結果生まれたのが言葉による暴力、誹謗中傷なのだろうから。そして恐ろしいのは、そのSNSを子供たちも利用しているということ。最近ではスマホを持つ小学生が増えているということに、私は恐怖しか感じない。子供たちに今のSNSの状態が正常だと思ってほしくないし、書き連ねられた“普通”という社会のルールに囚われて欲しくもない。価値観が多様化している現代で、なにか一つの基準に押し込めることは難しい。だから結局自分なりの意見を持ち、たとえ社会の普通とずれていたとしても自分を全うすることが大切なのだとこの本から教えてもらった。ならばその“自分”というものを見つけている最中の子供たちに対して、大人は言葉の重さを十分に理解して接するべきだと思う。それは子供より少しだけ長く生きた大人という者の義務だろう。

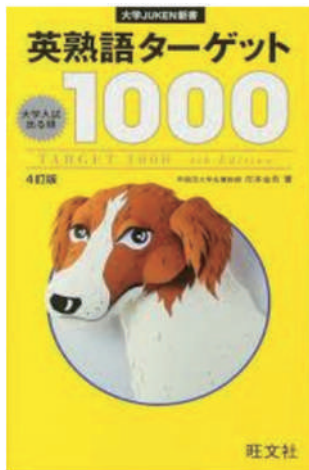
私は今年で十八歳、法律上成人を迎え大人の仲間入りを果たす。私は少なくとも子供の選択肢を奪うのではなく与えられる大人でありたい。おかしくないと肯定してあげたい。だから今日も言葉と向き合う。その先に子供たちの笑顔があると信じて。



参考書レビュー

英熟語ターゲット1000 4訂版(TARGETシリーズ)

花本 金吾 著



英熟語ターゲット 1000は、大学入試に出やすい厳選された1000の熟語を学ぶことが出来ます。この参考書の大きな特徴として選ばれた熟語の質があります。旺文社は独自の入試問題データベースがあり、30年における分析のノウハウが集結しているため、センター試験を始めとして実際の入試問題を元に書き下ろした実践的な例文も、熟語がしっかり身に付きます。また、レイアウトや構成が使いやすいように設計されています。熟語の説明、意味、例文が見やすくまとめられていて、ストレスも無く学習を進めることが出来ます。

受験生の方は英熟語ターゲット1000で英熟語を勉強してみてはいかがでしょうか。

Head First C 頭とからだで覚えるCの基本

David Griffiths, Dawn Griffiths 著 ; 木下 哲也 訳



Head First C はC言語を学ぶための参考書です。この本の特徴は、楽しく実践的に学べるという物です。認知科学、教育心理学に基づいているため効率よく学習ができ、知識が確実に身につくように工夫されています。例題が楽しく、途中で挟まれている Q & A にも飽きないため非常におすすめできる参考書となっています。

ただし、この本はある程度C言語を齧っていないと、全くの初心者には難しいように思います。



TOEIC L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ (TOEIC TEST 特急シリーズ)

TEX加藤 著

「金のフレーズ」は、TOEICのスコアアップを目指す学習者に向けて頻出単語やフレーズを効率的に学べるように設計されています。著者のTEX加藤氏が3年かけて吟味し、推敲を重ねた内容で、質・内容・タイムパフォーマンスの面で非常に優れていると感じました。

頻出単語に絞られているため短期間で効率的にスコアアップを目指すことができます。私自身もTOEICの勉強をする際にまずこの本を使って勉強しました。TOEICを受験する方はぜひ手に取ってみてください。

編入数学徹底研究：頻出問題と過去問題の演習

桜井 基晴 著



この参考書は編入試験の重要項目について、典型問題の1題ごとに丁寧な説明があり、過去問の類題や、章末問題の演習を通じて基礎を養うことができます。

微分法、不定積分、定積分、級数、行列など大学数学の広範囲をカバーしており、各章ごとに要点のまとめや例題、編入試験の過去問があります。実践的な演習が可能で受験本番を想定して解くことができます。

この参考書は、用語や解法などはある程度自分が持っている教科書で基礎的な内容を抑えたうえで使うとより効果が出ると感じました。

DU03.0:the most frequently used words 1600 in contemporary English

鈴木 陽一 企画・著



DU03.0は、英語の頻出単語やフレーズを効率的に学べる優れた教材です。560の例文を通じて1600の単語と1000の熟語を学ぶことが出来ます。例文が実際の会話や文章に即しているため、実用性が高く、日常生活やビジネスでの英語力向上に非常に役に立ちました。音声教材も豊富で、リスニングスキルの向上にも大いに貢献しています。コンパクトなサイズで持ち運びやすいのも魅力です。

Standard vocabulary list 3000語レベルで1万語 「深まる3000語」



この教材は、基本単語から応用単語まで幅広くカバーしており、語彙力を大幅に向上させることが出来ます。リスニングに特化しているため、ネイティブスピーカーの発音を繰り返し聞くことで、より自然なリスニングスキルを身につけることが出来ました。実践的な内容が多く、日常生活やビジネスでの英語力向上に非常に役立ちました。

閉架書庫探訪

図書館の上階には、閉架書庫が存在します。そこには、私たちがいつも見る本棚にはない本が保管されており、中には貴重な資料等も存在しました。このコーナーでは、図書委員が閉架書庫を実際に探訪して借りた本の簡単な紹介を掲載しています。



数学ガール

結城 浩 著

高校生女子二人と「僕」の三人の会話形式で進む数学を紐解いていく物語。

簡単な数学の話から始まり、素数や絶対値という数学の基本的な数から「フィボナッチ数列」「二項定理」「無限級数」まで多岐にわたり、最終的にフェルマーの最終定理に触れる本。



わにわに物語

新井 素子 著

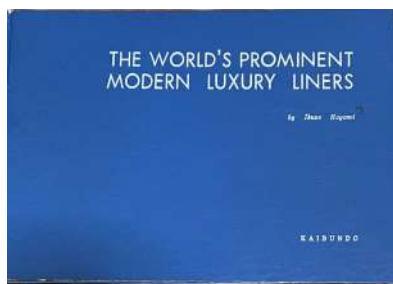
ぬいぐるみの『わにわに』による、新井素子さん宅のぬいぐるみ紹介短編集。かわいらしく独特の文体で個性的な世界観に引き込まれる癖のある本です。『ぬいぐるみは生きている』と思えるかわいらしい作品になっています。



1Q84

村上 春樹 著

異世界の1984年（1Q84年と呼ばれる世界）で青豆と天吾が小学生以来の再会をするという物語。その過程で精神的な痛みを伴ったり、過去の自分を乗り越えたりする物語。



写真集 世界の客船

速水 育三 著

この本は、客船の写真集です。読んでみると、昔の何とも言えないおしゃれな雰囲気を感じたりすることができます。船に映画館や美容室があり、新しい発見もできてとても面白かったです。



数の不思議

遠山 啓 著

この本は、いろいろな数や、式の性質や説明が書かれています。これを読むと数学が好きになるかもしれません。僕には難しかったのですが、そこそこ面白いと感じました。数学が出来る人にとってはもっと面白いと思いますでしょう。



おすすめの本紹介

図書委員会では6月と11月にブックハンティングを行いました。図書館に新たに入荷されてきた本の中から、図書委員おすすめの本から1冊を紹介します。

『TSMC 世界を動かすヒミツ』

林 宏文 著；牧高 光里 訳

今、熊本で話題のTSMC。この本は台湾本国でも異例のベストセラーとなっており国内外を問わず注目が高まっています。TSMCに興味がある人は一度ぜひ手に取って見てみてください！！



～活動報告～

今年二度目となる学生を主体とした『くぬぎの森』の作成がありました。昨年の反省を生かし、いくつかのグループに分かれグループごとに作業を分担することで、協力して作成することができました。二度目とはいえまだまだ分からないことも多く苦労することもありましたが、皆さんが本を読むきっかけになれば幸いです。

今年また、今年も6月と11月に対面でのブックハンティングを行いました。実際に書店に行って委員が選びました。どの本もおすすめなので図書館に行った際はぜひ手に取ってみてください。



最後に、1年間学生図書委員会のサポートをして頂いた学生課の松村さん、合志先生、高木先生、有働先生、そして学生図書委員の皆さんに感謝申し上げます。

人間情報システム工学科3年 学生図書副委員長 中田 結心

図書館統計（令和6年1月～令和6年12月）

（令和6年12末日現在）

入館者数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	388	174	84	531	537	541	703	239	235	551	842	495	5,320

入退室管理システムの本格導入に伴い令和6年から集計方法を変更しました

蔵書数	和書	洋書	合計
	72,160	4,732	76,892

日本十進分類法 (NDC) 分野別貸出冊数	0総記	1哲学	2歴史	3社会科学	4自然科学	5技術、 工学	6産業	7芸術、 美術	8言語	9文学	合計
	260	132	56	215	224	582	11	123	1,461	907	3,971

月別貸出冊数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
1年生	11	30	5	66	29	15	16	43	13	24	29	30	311
2年生	20	23	11	22	18	22	27	32	19	34	27	16	271
3年生	127	85	18	206	127	62	139	101	27	73	129	104	1,198
4年生	17	45	25	96	70	78	95	185	16	125	98	176	1,026
5年生	33	11	0	40	31	34	13	33	7	46	59	49	356
専攻科1年生	14	25	18	6	0	10	1	5	0	18	9	11	117
専攻科2年生	10	7	0	13	5	12	13	17	1	6	8	4	96
教職員	22	37	38	40	34	28	52	27	25	52	33	39	427
その他 (一般利用者等)	10	10	13	27	18	14	12	13	15	17	10	10	169
合計	264	273	128	516	332	275	368	456	123	395	402	439	3,971

開館時間

月曜日～木曜日	8：30～19：00（退館時間18：45）
金曜日	8：30～17：00（退館時間18：45）
春季・夏季・冬季休業期間中の 月曜日～金曜日	8：30～17：00（退館時間16：45）

休館日

- ・土曜日、日曜日
- ・国民の祝日
- ・年末年始等の校長が定めた日
- ・一斉休業日
- ・その他図書館長が休館と定めた日

※ただし、特別な場合はこの限りではありません。本校Webページの開館カレンダーでご確認ください。

貸出期間と貸出冊数

貸出区分	利用者区分	貸出期間	貸出冊（枚）数		備考
			図書・雑誌	音楽CD	
一般貸出	熊本キャンパス 学生・教職員	2週間	5冊	5枚	
	一般利用者			貸出不可	
長期貸出	熊本キャンパス 学生	学則第5条第3号 ～6号に規定する 休業期間と前後1週間	10冊	5枚	貸出冊（枚）数は一般貸出の 冊（枚）数を含む。
研究貸出	熊本キャンパス 教員・技術職員	2か月	10冊	貸出不可	教育及び研究に必要な図書館資料 （専門書）に限る。
	熊本キャンパス 4・5年生と専攻科生				卒研や研究等に必要な図書資 料（専門書）に限る。

編集後記

今年度は、コロナ前と同じような環境でより自由な活動を行うことができました。

図書委員会では、去年に引き続き書店にてブックハンティングを実施しました。実際に本をみて選ぶ委員はとても生き生きと活動をしていました。今号でも、ブックハンティングで入った本を紹介しています。興味のある本がありましたらぜひ借りて読んでみてください。

また、去年に続いて今号も図書委員主体でこの『くぬぎの森』を作成しています。表紙、「閉架図書探訪」、「参考書レビュー」、「おすすめの本紹介（ブックハンティング）」は、委員が企画し作成しています。ぜひ読んでいただきたいです。

最後に、1年間サポートをしていただいた学生課の松村さん、『くぬぎの森』作成に協力していただいた合志先生、高木先生、そして学生図書委員の皆さんに支えられて『くぬぎの森』作成、図書委員会としての活動を続けることができました。大変ありがとうございました。

人間情報システム工学科5年 学生図書委員長 多久 大吉



後期ブックハンティングにて



フォトライブラリ